

2012 年 月 7 月 9 日(月)

節電・猛暑の夏、でも「水を飲んでくれない」・・・

在宅で水分補給の介助「困難」9割

居宅サービス従事者に水分補給に関するアンケートを実施しました

主に病院・福祉施設向けの栄養・^{えんげ}嚥下(飲み込み)補助食品を開発・製造・販売するニュートリー(株)(本社:三重県四日市市)は、全国の居宅サービス従事者(ケアマネジャーを中心とし、介護士、訪問看護師、(管理)栄養士等)向けに「高齢者の水分補給に関するアンケート」を実施致しました(有効回答数 179)。ほとんどの回答者が高齢者の水分補給を「重要」と考えつつも、「本人が進んで飲まない」「拒否される」「むせてしまう」などの理由から、介助が「難しい」と感じている人が9割を超えました。



猛暑や節電で、高齢者の夏場の水分補給の重要性が叫ばれていますが、介護を受けている高齢者に関しては、「飲ませたいが飲んでくれない」状況にある可能性があります。

特徴: アンケート回答より抜粋

※全質問、回答は別紙

1. 「水分不足が不安」が95%。

水分補給の現状に関する質問で、「不足しがちで心配な方がいる」「不足しがちで心配な方が多い」「どの方も不足しがちで心配がある」の回答は合計で95%となり、ほとんどの回答者が利用者の水分補給に関して不安を感じていることがわかりました。

2. 高齢者の水分補給「重要」が97%。ケアの中でも「水分補給」を重視。

高齢者の水分補給の重要性の認識について問う設問では「非常に重要」(90%)「まあまあ重要」(7%)となり、「重要だが他の介助、ケアと比べて優先順位は高くない」1%、「重要だと思わない、意識していない」2%と比較し、業務の中でも重要視されていることがわかりました。

3. 水分補給の介助、「難しい」93%。理由は「進んで飲まない」「拒否される」「むせる」「^{えんげ}嚥下困難」。

水分補給の介助について、「たまに難しいと感じる」「難しいと感じる」「非常に難しいと感じる」の回答者の合計は93%となり、「いつもスムーズにできる」と答えた割合は5%でした。
高齢者の水分補給は「非常に重要」だが「難しい」と感じている人が多いことがわかります。

また、「難しい」と感じる理由としては(複数回答)、上位から
本人が進んで飲まない・・・30.1%、飲ませようとしても拒否されてしまう・・・21.9%、
むせてしまう・・・17.2%、嚥下困難・・・15.5%、となり、自由記入欄のコメント欄には「トイレを気にして飲んでくれない」「本人の自覚が無い」「誤嚥・むせが心配」などの記述が目立つ結果となりました。

4. 高齢者の水分補給には「とろみをつける」「ゼリーにする」「市販のゼリーを使用」。

そのような状況下で、水分補給のために利用しているものを問う質問では、
「飲料にとろみをつける」36.6%、で最も多く、「市販の水分補給ゼリーを使用」25.3%、次いで「飲料をゼリーにする」20.8%となりました。

NÜTRİ: ニュートリーからのお知らせ

総括

今回のアンケートでは、介護の現場で苦慮されている従事者たちの声が多数集まり、改めて高齢者の水分管理の難しさが浮き彫りになりました。

高齢者であっても、1日に食事以外から必要な水分量の目安は約1,000mL＝ペットボトル2本分と言われます。約6割の回答者がその量を正しく認識していて、水分を摂らせるために様々な工夫をこらしていることがわかりました。

その工夫として多くの回答者が飲料に「とろみをつける」と回答しましたが、「とろみ」に関しては「味が変わる」「ダマになる」などの回答がある一方、「簡単にとろみがつく」「使いやすい」という回答も多く、意見は二極化傾向にありました。さらに「適正な量がわからない」という回答も目立ち、**居宅サービス従事者への情報提供の必要性**を感じる結果となりました。

平成9年から「嚥下サポート食」を開発・製造・販売してきたニュートリー株式会社では、業界に先駆けて高齢者・嚥下障害者の水分補給について製品を通じて啓もうしてまいりました。

近年、猛暑が続く、さらに節電が叫ばれるなか、高齢者の脱水・熱中症への注意喚起がされておりますが、実態を調査するためにこの度初めてこのテーマでアンケートを実施しました。特に、専門家がつきっきりで介助できない「在宅」での実態を把握するため、対象を居宅サービス従事者に絞りました。

今回のアンケート結果は期限を設けて管理栄養士のアドバイスを添え、アンケート回答者に公表しています。弊社では今後も情報提供などを通じて、在宅介護現場への貢献に努めます。

アンケートは2012年6月1日～6月10日、ニュートリー株式会社よりインターネット上にて実施致し、居宅サービス従事者179名から回答を得ました。

<情報提供>

●なぜ水でむせるのか？飲み込み（嚥下）のメカニズムを動画で公開しています。

<栄養療法 メディカルニュートリションの世界>

http://www.youtube.com/watch?v=ojOzHJW1_cc



●適切なとろみ材の使い方を動画で公開しています。

<http://www.youtube.com/watch?v=bStqlv1RECo&feature=relmfu>

「とろみ」はつけすぎると味が悪くなったり、かえってべたついたりすることがあります。適正なとろみの付け方について、解説しています。



社 名	ニュートリー株式会社
所 在 地	〒510-0013 三重県四日市市富士町 1-122
代表取締役社長	川 口 晋
設 立	昭和 38 年 2 月
資 本 金	21 千 5 百万円
売 上 高	35 億 6 千万円 (2011 年 9 月期)
事 業 内 容	栄養療法食品並びに嚥下障害対応食品等の開発、製造及び販売

■取材のお申し込み・本件に関するお問い合わせはこちらまで
ニュートリー株式会社 プロモートリレーションズ部 広報広告グループ 永野(ながの)・横山(よこやま)
東京支店: 〒104-0033 東京都中央区新川 2-1-5 THE WALL 4 階
電話: 03-3206-0109 FAX: 03-3206-0108